西牧大使、フォロロ国連常駐調整官、オクラン UNICEF 代表によるルンド ゥ病院の共同訪問(令和 6 年 3 月 22 日)

2024/03/22

3月22日、ナミビア北東部に出張した西牧大使は、フォロロ国連常駐調整官及びオクラン UNICEF 代表とともにルンドゥ病院を訪問しました。ルンドゥ病院には、日本政府が「令和3年度緊急無償:新型コロナウイルス感染症の影響を受けるアフリカ諸国に対するコールドチェーン整備のための緊急無償資金協力」(供与額:1,600,000 米ドル)で整備したコールドチェーン機材が配備されており、西牧大使はフォロロ国連常駐調整官及びオクラン UNICEF 代表とともに、同機材の活用状況を確認しました。同視察で西牧大使は、日本からの支援でトレーニングを受けた看護師や、日本の支援でトレーニングを受けた看護師によって子供の命が救われたという母親との対話を行いました。



病院内を視察する西牧大使(右)、オクラン代表(中央)、フォロロ常駐調整官(左)



母親(中央)と対話する西牧大使(左)、オクラン代表(右)、フォロロ常駐調整官(手前)



看護師(後方)より日本が供与したコールドチェーン機材について説明を受ける西牧大使 (右)、オクラン代表(左)、フォロロ常駐調整官(前方)



病院視察終了後国営 TV 局 (NBC) のインタビューを受ける西牧大使